

作成日：西暦 2024 年 7 月 7 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：患者の体位変換を最適化するための体圧値の視覚的フィードバック
(Part2) ～チーム医療における活用に関する 1 群前後比較試験～

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2024 年 8 月 26 日から 11 月 31 日の間に当院緩和病棟にご入院した方

2. 研究目的・方法・研究期間

①研究目的

褥瘡の予防や治癒促進には、適切な体圧分散寝具の使用及び体位変換やポジショニングを行い、外力を低減し持続時間を短縮させることが重要です。近年、体圧可視化モニター付きマットをマットレスの上に設置し使用した群（以後、可視化モニター付きマットレス）では、体圧値の視覚的フィードバックにより看護スタッフの褥瘡予防への意識を高め、体位変換やポジショニングの促進など褥瘡予防行動が変容し、体圧値の減少や褥瘡発生の減少に寄与すると報告されています。

今回は、可視化モニター付きマットレス使用により看護師の褥瘡予防ケアに対するどのような知識や行動が変化するか調査を行います。それに影響する関連因子として患者様の体圧値のデータを収集いたします。ただし、患者様個人の情報は収集いたしません。

②調査方法

調査期間中に、以下の情報を収集いたします。患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

③調査期間

2024 年度 8 月 26 日から 11 月 31 日の間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報：体圧値（パームQ）

4. 外部への試料・情報の提供

ありません。

5. 研究組織

本学の研究責任者： 藤田医科大学 研究推進本部 教授
保健衛生学部 看護学科 老年看護学分野 教授
須釜淳子

本学の研究分担者：

藤田医科大学 大学院・看護学領域 成人・老年看護学分野	河崎明子
藤田医科大学 研究推進本部 講師	小柳礼恵
藤田医科大学 保健衛生学部・看護学科 助教	堀田由季佳
藤田医科大学病院 看護部 看護師	大森鮎子
藤田医科大学病院 救命・看護ICU 看護師	藤城尚美
藤田医科大学 外科・緩和医療学 臨床教授	臼井正信
藤田医科大学 医学部・皮膚科学 教授	杉浦一充
藤田医科大学病院 リハビリテーション科 作業療法士	今村彰吾

6. 除外の申出・お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方に
ご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお
申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生
じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範
囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学保健学研究科 保健学専攻 看護学領域
担当者：成人・老年看護学分野 河崎明子
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
Email：82023203@fujita-hu.ac.jp

<企業等からの資金提供なし、研究者のCOIなし>

この研究は、企業等からの資金提供は受けていませんが、エアマットレスは株式会社モル
テンより無償提供を受けています。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開
示すべき利益相反はありません。